

みんなでしゃべって和んで楽しんで /
地域での支えあい

高齢者交流サロン

2025年には、日野町の高齢化率は約30.5%になると予想されています。これは、1人の高齢者を1.8人の現役世代で支えることとなります。

住み慣れた地域でいきいきと暮らしていくためには、介護保険サービスとともに、地域での支え合いが大切です。

現在、全国各地で身近な地域での居場所づくりとして、サロン等を開催する取り組みが広がっています。

サロンの取り組みはさまざまです。みんなで集まっておしゃべりを楽しんだり、さまざまなゲームやレクリエーションをしたり、おたつしゃ教室や脳いきいきゲーム教室などと組み合わせているサロンなど、いろいろな取り組みがされています。

現在、日野町で高齢者交流サロン(概ね、週に1回程度のサロン)に取り組んでおられる7か所をご紹介します。

皆さんの地域でも、サロンに取り組んでみませんか。

ゆかいな寺子屋 (日野町全域対象:平成27年度開始)



毎週水曜日と金曜日、日野公民館を会場に、将棋やカラオケ、ゲーム、パッチワーク、ハーモニカ演奏、安来節など、多様なメニューで楽しく開催されています。

いっぷくサロン (仁本木:平成27年度開始)



毎週金曜日のおしゃべりを基本としながら、おたつしゃ教室や脳いきいきゲームなどに取り組みられています。

しあわせカフェ (下駒月:平成27年度開始)

毎週金曜日、20人から30人が参加され、おしゃべりや折り紙を楽しんでおられます。また、夏休みには地域の子ども達も参加され、にぎやかに過ごされています。



小井口交流サロン (小井口:平成28年度開始)



毎週月曜日を基本に開催されています。毎回約16名が参加されています。グラウンドゴルフやテレビ体操、おたしや教室などにも取り組みながら、おしゃべりを楽しんでおられます。

なかよしサロン (西大路2区:平成28年度開始)

日曜日の午後からおしゃべりを楽しんでおられます。毎回約10名の方が参加されています。



“ほっ”とサロン寺尻 (寺尻:平成29年度開始)

毎週水曜日に開催されています。地域の昔の行事のビデオや写真を見ながら、おしゃべりをされています。また、ボランティアの協力のもと、レクリエーションなどにも取り組まれています。



サロン縁 (鳥居平:平成29年度開始)



毎週火曜日を基本に、歌や体操、ツベルサロン(しゃべる、たべる)などに取り組まれています。

町では、サロンの開催を支援するため、年間40回以上(初年度と2年目は、30回以上)、1回につき2時間以上の開催の場合に、1時間あたり500円の補助をしています。詳しくは、お問い合わせください。



問い合わせ先 ◆ 長寿福祉課 地域包括支援担当 ☎0748-52-6001